

# Weekly Bulletin 2015-2016



RI会長  
K.R. "ラビ" ラビンドラン

## 世界へのプレゼントになろう 静岡東ロータリークラブ

会長/杉山明喜雄 幹事/新聞桂子

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
杉山明喜雄

## 第 2728 回例会

平成27年 8月 20日 天候 曇り一時雨

### ガバナー公式訪問 4クラブ合同例会

《司 会》 新聞桂子君

《合 唱》 「我等の生業」

《BGM》 Sweet Return/ HILARY STAGG

《ゲスト》 2620 地区ガバナー 野口英一 様  
第4分区分ガバナー補佐 望月威男 様  
地区幹事 鶴田哲嗣郎様  
ガバナー補佐副事務局長 長嶋明彦 様

### 《杉山会長挨拶要旨》

#### 野口ガバナー公式訪問



本日はガバナーをお迎えして静岡南ロータリークラブ、駿河ロータリークラブ、静岡日本平ロータリークラブ、静岡東ロータリークラブの4クラブ合同例会です。第2620地区野口英一ガバナー、望月ガバナー補佐

鶴田地区幹事、長嶋ガバナー補佐副事務局長、ようこそおいで下さいました。会員一同 心より歓迎申し上げます。

ここで野口ガバナーのご紹介を簡単に申し上げます。野口ガバナーは、1962年のお生まれで、慶応義塾大学経済学部卒業。静岡新聞入社後33歳で山梨放送の社長に就任され、山梨日日新聞などの15グループの代表を務め、多忙を極めていらっしゃいます。また1995年に甲府ロータリークラブに入会され、2011年に会長を務められています。ガバナー月信によりますと、活動の優先順位は、1番が仕事ではなく趣味のブドウ畑の農作業、2番がロータリー、3番が仕事という事だそうです。

さて国際ロータリー会長スリランカのレノントラン氏は「世界のプレゼントになろう」をテーマに、私達ロータリアンに次のように呼びかけます。「私たちには選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるのか、またはそれを生かして自らが「世界のプレゼントに」になるか、です。」そして野口ガバナーは、そのテーマを受けて「会員の授けられた能力を最大限発揮し、積極的にクラブ運営や委員会活動に取り組むこと」を提唱され行動計画として「楽しもうロータリー」を掲げ、その結果と

して「仲間を増やそう」と述べております。本日の4クラブ合同例会も他クラブとの交流を通じてより親睦を深めようとの野口ガバナーの提案によるものです。各クラブ共通のことと思いますが、親睦と奉仕をより深め、その結果として会員増強を図りたいとの目標を掲げられていると思います。それは「楽しもうロータリー 仲間を増やそう」と一致する目標と考えます。私どもロータリアンは、職業倫理を大切に、職業を通じて社会に奉仕することを志す仲間です。会員の知恵と汗によりクラブの方針、目標の達成を目指して、親睦と奉仕のクラブ活動を楽しんで実践して行きたいと考えております。本日は野口ガバナーから最低でも30分の時間を割いて欲しいとのご依頼がございましたので、私の挨拶はこの程度にさせていただきます。

### 《ガバナー挨拶要旨》

2620 地区ガバナー 野口英一 様



私が本年度ガバナーを仰せつかりました野口と申します。皆様方の中には私は「さぞかしロータリーのエリートで、そのように育て上げられた」と思われている方がいらっしゃるかと思いますが、私は(入会したての

頃は)極端に「不良会員」でございました。このような私のロータリー歴をお話ししながら「今年のレノントランのテーマ」についてお話をさせていただけたらと思います。

本日は「4クラブ合同の例会」を開いていただきましたことを、まずもって厚く御礼を申し上げます。今回「初めてことをやってみましょうよ！初めての合同例会をやってみませんか？何か新しいことが生まれるかもしれない」ということで「初の4クラブ合同の例会」を開いていただきました。

ターウィム「大きい物、強い者が生き残るのではなく、変化のできるものが生き残る」と書いていますが、それと同じで新しいことにチャレンジするという気持ちがあった方が「会を進められるのではないかと、また新しいことが始まるのではないかと、そう思います。

私が入会した、と言うよりは入会させられたのですが、そのきっかけは、当時のガバナー達に囲まれ「とにかく入れ」というようなことを3年くらいかけて言われ続け、最終的にはやや軟禁状態にされ、仕方なく観念した…といった感じなので私は甲府クラブに、嫌々入ったようなものです。そんな状態で

入ったものですから「そもそもローターなんて言葉も知らない」「ライオンズとの違いも当然わからない」なぜ歌を歌うのかの意味もわかりませんでした。行けば行くほど毎回「スマイル」とか「ニコニコ」とか、月によっては「寄付を出せ」とか「財団へ寄付をしろ」とか…「何なのだ、このクラブは!?!」とっていました。言葉も「ベネファクター」だとかかかばかりで、全く意味がわかりませんでした。また私はローターに近づくと「いろいろな役を仰せつかってしまう」とも思い、なるべく近づかないように「半分くらい出席していればいいや」と思いつつ、数年間はそんな状態を続けてきました。そんな私の態度を見かねた方がいたのか、ついに私は役を仰せつかり、その最初にいただいた役は「副幹事」でした。

副幹事になる前は 50%くらいしか出席していなかった私ですが、副幹事になってからも出席率は 60~70%と、あまり上がっていませんでした。にもかかわらず、副幹事のときの働きが良かったのか、その数年後私は、小委員会の委員長や、大きな委員会「奉仕委員会」の委員長を仰せつかりました。

そうこうしているうちに、クラブの中で一番大変な仕事「クラブ幹事」が、私に降ってわいてきました。

そしてクラブ幹事が終わった数年後、年功序列であるはずの会長職が、なぜか私にまわってきてしまいました。クラブ会長ともなると、皆さんの前で挨拶もしなければならぬ、挨拶の中で「ローター情報を必ず折り込まなくてはならない」という指導があります。ということは、勉強せざるを得ないということ、それまでも PETS や地区協に行き勉強はしていますが、その程度で会長となって以降、一生懸命本を読んだりして勉強いたしました。

そうした中、会長職も無事に終えれそうだと思っていたら「今度は地区幹事をやってみろ」という事になってしまいました。甲府クラブ 140 名の仲間とさえ、元々は積極的に関わろうとはしなかった不良だった私が、今や 3,000 名もいる地区の地区幹事を仰せつかったことで、友人やお知り合いがたくさんできましたし「それぞれのクラブが何をやっているか」を一つずつ勉強する機会にも恵まれました。そして最終的には「次はガバナをやれ」という話になりました。

おかげさまでガバナは、世界中で 535 名お持ちして 535 名全員と握手をし、名刺交換をしたわけではありませんが、今や世界中にこれだけの仲間がいるということは、普通の田舎の会社経営者ではありえません。少なくとも 34 名いる日本のガバナたちとは、今ものすごく仲がよくて、私は日本中に友人ができてしまいました。これだけでも大きな財産だと思っています。日本中のガバナ仲間とは、1 週間以上、一緒に同じ事をやり、同じ飯を食べて、一緒に勉強をさせられますので、とにかく大変仲良くなりました。

こうした話は私が不良のままだったらあり得ない話で、こうしてガバナになれていなかったら、今日、皆様方の前で話することもできませんでした。要は何を言いたいかと申しますと…今後も各クラブでは、新しいメンバーを増強させていくことと思ひますし、各クラブには(昔の)私のような「出席したりしなかったり」という不良会員がいるかもしれませんが、そういう(昔の)私のような方々には、各クラブの皆さんはクラブに馴染めるような「お役」を与えていただきたい。

4 クラブの皆様方には入会歴が浅い方、出席率の良くない方々に是非「お役」を与えていただき、私のように「更生したローター」を作っていただきたい。そうした会員の方も「安くない年会費」を払ってせっかく入っていただいているのですから、私は「(そうした方々にも)是非楽しんでいただきたい」と思っています。

「とにかく楽しみましょうよ!せっかく入ったのだから楽しみましょう!そして楽しいのであれば仲間を増やしましょうよ!」というのが私の方針でございまして、杉山会長には、先ほどは的確におっしゃっていただき、感謝を申し上げます次第であります。

いずれにしても、入会歴の浅い方や出席率の良くない方には、クラブの一員であるということをお覚させるような手

段をとっていただくことを、お願いしたいと思います。

最後にプレゼントの話をしさせていただけましたらと思います。既にリラックと交流を持っている方もいらっしゃるでしょうがプレゼントは“Be a gift to the world”というテーマを掲げました。「世界へのプレゼントになろう!」と訳されています。

人間は生まれながらにして、生命を授かり、親兄弟を、家族を授かり、学校へ行けば技術や才能を授かり、学校を卒業すれば職業を授かり、お金を授かり、配偶者を授かり、子供が生まれれば子供も授かり、そして財産を授かり…、今までいろいろなことを授かりましたよね。それを持ったまま、この世を去るのですか? この 1 年間は、どうか皆さんその授かったものを後世に残せるよう、その授かったものを Gift プレゼントしてください。この 1 年をかけて、そうした活動をしてくださいませんか?…彼はそう言っています。

後世に技術を残すもよし、知恵を授けるのもよし、奉仕活動という形に参加することでプレゼントするのもよし「お金で寄付」という形で残すのも Gift だと思います。「とにかくこの 1 年(これまで)授かったものを、どうにか後世に残す努力をしてください」というのが、彼の方針であります。

彼の講演の中で、彼の第一優先項目は何かという問いに対して、彼はボリオの話をしていました。30 年前にローターが始めたビッグ事業が「ボリオの撲滅」でした。天然痘という感染症が 40~50 年前に撲滅されておりますが、ボリオは 2018 年までには撲滅させようとしており、これが撲滅できれば「世界で 2 例目の感染症の撲滅」となり、そうなれば世界中のローターが胸を張って「我々はボリオを撲滅したのだ」と言える!ボリオは現在では 30 症例しかありませんが、油断するとどんどん増えてしまう病気で「とにかくボリオを撲滅させましょう」というのがプレゼントの第一優先項目である、という事でした。

今年は 366 日、閏年で 1 日多く授かっていますが、残りもう 310 日くらいしかありません。残り約 310 日ではあります、今年は今日という「二度とない組み合わせの日」もあり「この年は面白い年だったな、いい年だったな」と、後世に語り継げられるような良い年に、是非皆様にはしていただきたいと思っております。皆さんは、決して安くもない会費を払ってローターになられていらっしゃるのだから、いろんな行動をされて、活動に参加されて、楽しいローターライフをお送りいただけますことを、そして「思い出に残るこの 1 年間」にさせていただくようお願いを申し上げまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

どうぞ 1 年、楽しんでいただくことをお願い申し上げます。ありがとうございました。

## 《スマイル報告》静岡東ローター一分

杉山 明喜男 君 野口英一ガバナのご来訪に感謝してスマイルします。本日は、宜しく願い申し上げます。(他 合計 33 名)

## 《出席報告》

### 静岡東ロータークラブ

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/20	52(50)	42	8	-	-	-
8/6	52(50)	43	7	-	-	-
7/30	52(48)	32	16	10	6	87.50%

### 静岡南ロータークラブ

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/20	29(26)	13	-	-	-	-

### 駿河ロータークラブ

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/20	19(19)	14	-	-	-	-

### 静岡日本平ロータークラブ

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/20	40(35)	27	-	-	-	-

<会報作成: 小山 真人>